

事 務 連 絡  
令和 3 年 6 月 1 日

各都道府県教育委員会指導事務主管課  
各指定都市教育委員会指導事務主管課  
各都道府県私立学校事務主管課 御中  
附属学校を置く各国公立大学法人附属学校事務主管課  
構造改革特別区域法第 12 条第 1 項の認定を受けた  
各地方公共団体株式会社立学校事務主管課  
各国公立高等専門学校事務局

文部科学省初等中等教育局教育課程課

令和 3 年度「放射線に関する教職員研修及び出前授業実施事業」の  
実施について

日頃から初等中等教育の充実のために御尽力いただき誠にありがとうございます。  
東日本大震災での原子力災害を受け、関係法令等において、児童生徒等の放射線  
に関する理解を増進することが定められており、学校教育においても、児童生徒が  
放射線に関する科学的な知識を身に付け、自ら考え行動できるようにすることが求  
められています。

このような状況を踏まえ、文部科学省では、標記事業において教職員等を対象と  
した放射線に関する研修や児童生徒等を対象とした放射線に関する出前授業等を開  
催し、児童生徒等の放射線に関する科学的な知識についての理解の促進を図ってい  
ます。

つきましては、令和 3 年度においても標記事業を実施しますので、教職員研修及  
び出前授業の積極的な活用をお願いします。なお、実施を希望される場合には、添  
付の申込書に必要事項を御記入の上、事業実施担当事務局へお申し込みいただきま  
すようお願いいたします。

あわせて、各都道府県・指定都市教育委員会指導事務主管課におかれては、所管  
の学校（小学校、中学校、高等学校、中等教育学校、義務教育学校及び特別支援学  
校等をいう。以下同じ。）及び域内の市区町村教育委員会に対し、各都道府県私立学  
校事務主管課におかれては、所轄の学校及び学校法人に対し、各国公立大学法人附  
属学校事務主管課におかれては、その管下の学校に対し、各地方公共団体株式会  
社立学校事務主管課におかれては、その主管に係る学校に対しこのことを御周知く  
ださいようお願いいたします。

<本件連絡先>

文部科学省初等中等教育局教育課程課  
教育課程第二係

〒100-8959 東京都千代田区霞が関 3-2-2

TEL 03-5253-4111（内線 2613）

E-mail kyoiku@mext.go.jp

<事業実施担当事務局>

公益財団法人日本科学技術振興財団

TEL 03-3212-8504（代）

FAX 03-3212-8596

E-mail mext-seminar@jsf.or.jp

申込書様式掲載 URL <http://www2.jsf.or.jp/mext-seminar>

【令和3年度】

# 放射線に関する教職員研修及び出前授業 実施事業のご案内

東日本大震災により被災した児童生徒又は原子力発電所事故により避難している児童生徒へのいじめの防止、そして児童生徒が放射線に関する科学的な知識を身に付け、自ら考え、行動できるようになることを目的として、本事業では、放射線に関する教職員等を対象にした研修、児童生徒等への出前授業を実施します。

## 教職員研修



講義形式

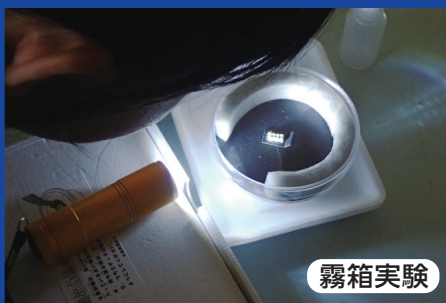


グループワーク形式

## 出前授業



測定実験



霧箱実験

**実施期間** 令和3年4月30日(金)～令和4年2月10日(木) ※お申込み期日:令和4年1月31日(月)

**会場** 学校等にて会場の手配をお願いします。

**講師** 本事業認定講師(科学館職員、大学・研究機関等の専門家、教職員経験者等)

**費用** 無料

※お申込みが多数の場合には、ご希望に沿えないこともございますのでご了承ください。

## 後援(予定)

全国都道府県教育委員会連合会、全国市町村教育委員会連合会、全国連合小学校長会、全日本中学校長会、全国高等学校長協会、全国小学校国語教育研究会、全日本中学校国語教育研究協議会、全国小学校社会科研究協議会、全国中学校社会科教育研究会、全国地理教育研究会、全国小学校理科研究協議会、全国中学校理科教育研究会、日本理化学協会、全国小学校生活科・総合的な学習教育研究協議会、全日本中学校技術・家庭科研究会、日本学校体育研究連合会、全国特別活動研究会、全国学校安全教育研究会

## 申込み・問合せ先

〒102-0091 東京都千代田区北の丸公園2-1 公益財団法人 日本科学技術振興財団 人財育成部  
放射線に関する教職員研修及び出前授業事務局 電話:03-3212-8504(代) FAX:03-3212-8596  
e-mail: mext-seminar@jsf.or.jp URL: <http://www2.jsf.or.jp/mext-seminar>

# FAX 03-3212-8596

## 放射線に関する教職員研修及び出前授業〈申込書〉

申 込 日	年 月 日				
希 望 内 容	<input type="checkbox"/> 教職員研修と出前授業 <input type="checkbox"/> 教職員研修 <input type="checkbox"/> 出前授業 ※教職員と児童生徒を対象にまとめて実施できる「教職員研修と出前授業」のセットでの申込みが効果的です。				
対 象	教 職 員 研 修	校 種	<input type="checkbox"/> 小学校 <input type="checkbox"/> 中学校 <input type="checkbox"/> 高等学校 <input type="checkbox"/> 特別支援学校 <input type="checkbox"/> その他(教育委員会等)		
		担当学年・教科等		計	名
対 象	出 前 授 業	校 種	<input type="checkbox"/> 小学校 <input type="checkbox"/> 中学校 <input type="checkbox"/> 高等学校 <input type="checkbox"/> 特別支援学校		
		実施教科等	年	クラス	計 名
学校(団体)名					
申 込 者	〈役職名〉		〈お名前〉 ふりがな		
郵便番号	〒 -				
住 所					
電 話 番 号	( )		F A X 番 号	( )	
メールアドレス	@				
開 催 希 望 日	第1希望	年	月	日	( )
	第2希望	年	月	日	( )
開 催 会 場					
最 寄 駅	線		駅より	徒歩 分	バス 分 (バス停名: )
そ の 他 ご 要 望	※感染症対策のため、オンラインを活用した教職員研修や出前授業をご要望の場合には、その旨記入してください。				

〒102-0091 東京都千代田区北の丸公園2番1号

公益財団法人 日本科学技術振興財団 人財育成部 放射線に関する教職員研修及び出前授業事務局

電話：03-3212-8504(代) FAX：03-3212-8596 e-mail：mext-seminar@jsf.or.jp

### 〈個人情報の取り扱いについて〉

個人情報につきましては、

- ①公益財団法人日本科学技術振興財団 個人情報取扱部門責任者 若林光次が適正に管理いたします。
- ②個人情報の利用目的については、放射線に関する教職員研修及び出前授業を運営するために使用いたします。上記以外の目的で個人情報を利用させていただく場合には、別途その旨をご連絡致します。
- ③ご提供いただいた個人情報を第三者に提供または委託、共同利用することはありません。

- ④個人情報のご提供は任意ではありますが、必要な情報をご提供いただけない場合は、上記利用目的の遂行に支障が生じる可能性がありますので、ご理解のほどよろしくお願いたします。
- ⑤ご提供いただいた個人情報に関して、利用目的の通知、開示、及び開示の結果、当該情報が誤っている場合に訂正または削除のお申し出をいただいた場合には、速やかに対応させていただきます。開示等の求めについての手続きは、当財団ウェブサイト

「個人情報の開示等の求めに関する手続き」をご参照ください。

問合せ窓口：公益財団法人日本科学技術振興財団  
経営企画・総務室 総務グループ  
〒102-0091 東京都千代田区北の丸公園2番1号  
TEL：03-3212-8484

当財団は上記①から⑤までの項目についてご本人のご同意がいただいた場合にのみ個人情報を収集いたします。

# 主なカリキュラムのご紹介

## 出前授業

実験や演習が主体のため、原則クラス単位での実施をお願いしています。いずれも1時間（45分または50分）での実施が基本となります。**対象学年**は目安です。ご希望内容、児童生徒の発達段階、予備知識等を踏まえ、実施いたします。ICTを活用した取り組みを希望される場合には、その旨ご相談ください。

### A 紙芝居・絵合わせ

小1・2

紙芝居による説明と、絵のカードを用いた絵合わせ

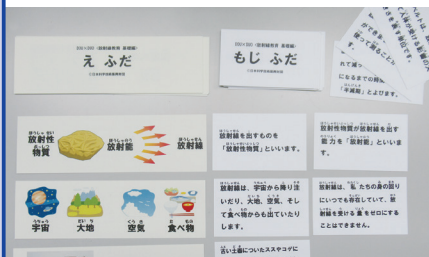


〈グループ〉

### B 情報整理

小3～中・高

絵のカードと文字のカードの組み合わせを考えるグループワーク



〈グループ〉

### C 測定実験

小3～中・高

測定試料セット（花崗岩等5種）を、簡易放射線測定器で測定

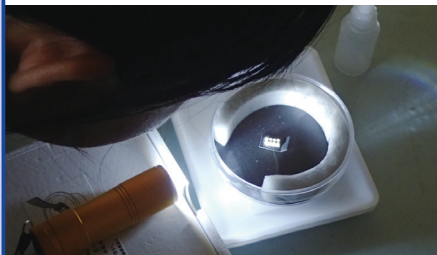


〈グループ〉

### D 霧箱実験

小3～中・高

霧箱（シャーレ型）を作成して天然の石等から出てくる放射線の飛跡を観察



〈個人〉

### E ケーススタディ

小5～中・高

放射線副読本に掲載されている「あの一とこと」を題材にしたグループ・ディスカッション

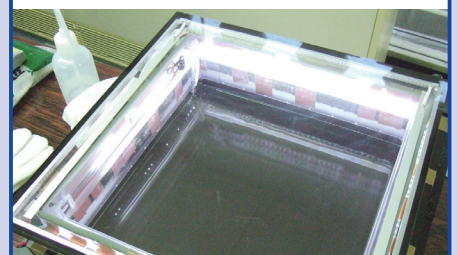


〈グループ〉

### F 実験演示型

小1～中・高

測定実験や霧箱実験の演示による説明（個人やグループでの実験・演習が難しい場合等）



〈大人数〉

## 教職員研修

- ・ 教育委員会、研修センター、教科等研究会等主催による研修会等の中での、大規模な実施も可能です。
- ・ 校内研修の場合は、出前授業とのセットでの実施が効果的です。
- ・ 放射線副読本の内容を踏まえ、出前授業の模擬実演（実験や教材等）や専門家の講義等、ご要望に応じて、研修内容をご提案いたします。



講義形式



グループワーク形式